

みらいの県土

静岡県建設発生土マッチングシステム(SSM)の運用状況をはじめとする建設発生土の有効利用に関する情報をお届けします。

No.10

TOPIC 1

建設発生土マッチングシステムの運用状況

- 「静岡県建設発生土マッチングシステム(SSM)」は、官民間問わず無料で手軽に利用できるマッチングシステムです。工事間流用促進のため、ぜひご利用ください。システムはページ下部に記載のQRコードからアクセスできます。

〈運用状況 R5.12.18時点〉

ユーザー登録数	459名
土が出る工事（搬出）	73件
土が欲しい工事（搬入）	16件
中間処理場	5箇所



◆ おしらせ

- 12月18日
ストックヤードモデル事業中部地区で土砂の受入れを開始しました。
- 12月20日
ストックヤードモデル事業東部地区で土砂の受入れを開始しました。

TOPIC 2

県内各地で展開している有効利用への取組について ～中部編～

- 建設発生土の有効利用に向けた取組のひとつ「ストックヤードの活用」として、県内3地区（東部、中部、西部）でストックヤードの設置・運営をモデル的に行っています。今回はその中の「中部地区」について紹介します。

地区概要

所在地	静岡市清水区横砂（民有地を借地）
種類	中継地型ストックヤード
稼働期間	令和5年12月18日～令和6年3月上旬
発注者	静岡土木事務所
管理者	鈴与建設株式会社

位置図



検証内容

- 中継地型ストックヤードの運営に要する作業・費用
- 公募型簡易プロポーザル方式による官民連携手法
- 建設発生土を河川工事の仮設材へ利用するための手法



留意事項

- モデル事業期間においては、SSMで事前調整した県土木工事からの土砂のみを受け入れます。（他部局・市町・民間工事からの受入については、現在行っていません。）

◆ 手軽に登録・情報検索
◆ 無料で使用可能!!
<https://ssm-system.jp/>

SSM 静岡県建設発生土マッチングシステム
Shizuoka Surplus Soil Matching System

